

旧秋元小学校複合整備事業 基本構想〔概要版〕

1. 基本構想策定の背景と目的

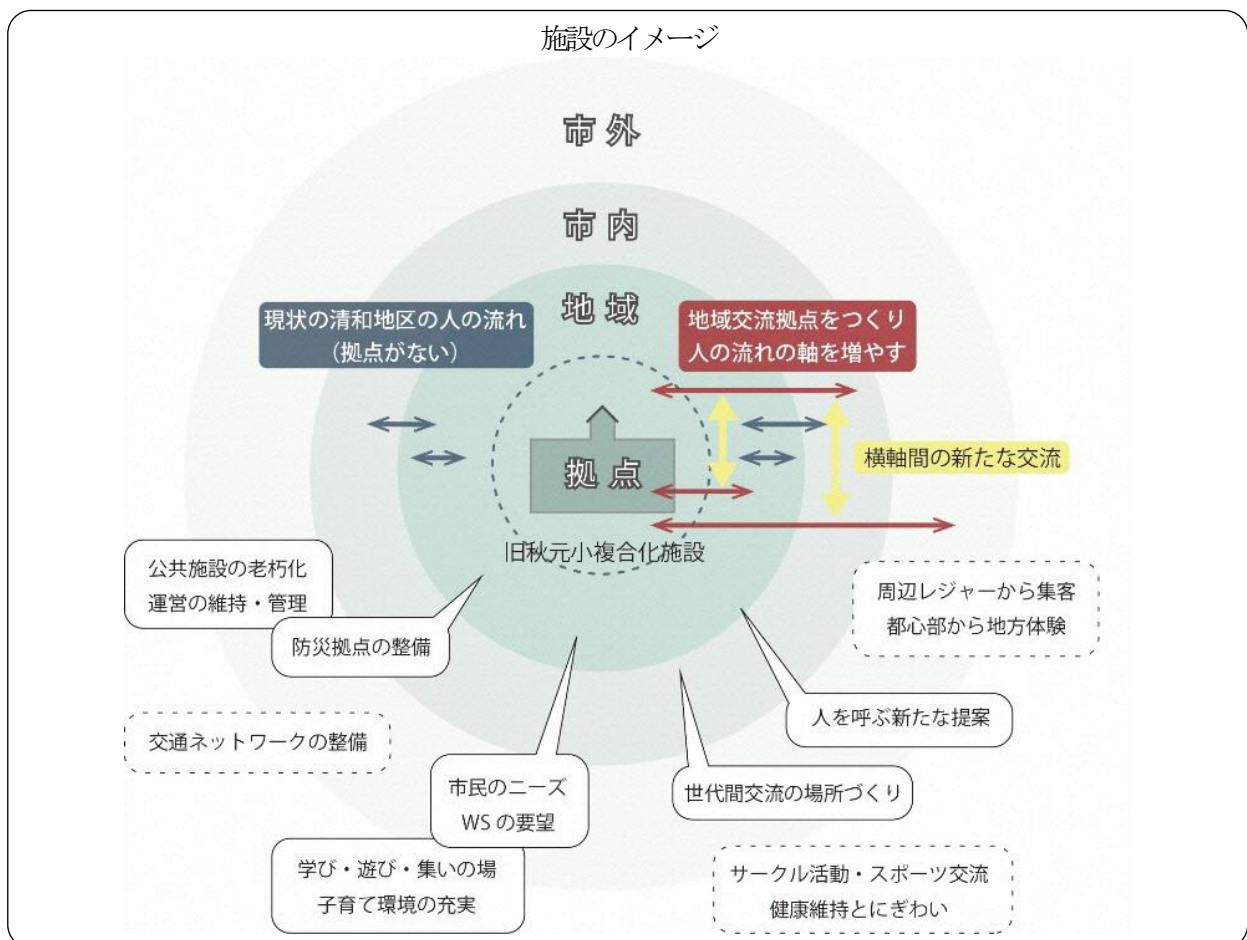
○背景：清和公民館並びに清和保育園の現施設は耐震性がなく、老朽化も進んでいることから、災害時の対応や安全性が課題になっています。そこで、耐震性を有する旧秋元小学校跡施設の大規模改造を実施し、社会教育施設・行政センター・保育施設・避難所の各機能を複合化した施設として整備します。

○目的：行政の分野を越えて、同一施設に行政機能を複合化するとともに、地域住民からの提案を実現させる機能も合わせて整備することで、多種多様な人が集い、そこで生まれる新たな交流等を活かし、地域の活性化を促す地域拠点の創出を目的とします。

2. 基本構想のテーマ・施設のイメージ

○基本構想のテーマ 「持続可能な地域づくり」を目指して

○施設のイメージ 「人がつどい、にぎわいが生まれる、新たな地域の拠点」づくり



3. 旧秋元小学校複合整備事業において取り組むべき課題

- 少子高齢化・人口減少への対策
- 清和地区の暮らしを支える
- 豊かな自然・田園風景を守る
- 人がつどい、にぎわいが生まれる、新たな地域の拠点としての複合施設

4. 施設複合化の基本理念・基本方針

(1) 施設複合化の基本理念

複合化される施設は、第一に地域の人々のための施設であり、地域外の人々も訪れやすく使いやすい施設であり、地域の人々と訪れる人々の交流が生まれ新たな関係性を構築できる施設であり、未来を担う人々（特に子どもたち）のための施設であるべきと考え、次の4つを基本理念とします。

1. 地域の人々のための複合施設
2. 地域外から訪れる人々のための複合施設
3. 人々の交流・新たな関係性を生み出す複合施設
4. 未来のための複合施設

(2) 施設複合化の基本方針

複合化される施設は、平常時においても災害時においても安心・安全であり、問題はスピーディに解決でき、施設を利用すること・運営することで充実した時間を過ごすことができ、未来に向けて継続して更新・成長ができるというイメージのもと次の【4つのS】を基本方針とします。

- | | |
|-------------------|--------------------------------|
| 1. SAFETY | 施設利用者にとって安心・安全な施設 |
| 2. SPEEDY | 行政のワンストップサービスや産官学連携を活かした素早い対応 |
| 3. SATISFY | 施設利用者だけでなく施設で働く人々の満足度が高い施設 |
| 4. SUSTAINABILITY | ハードもソフトもフレキシビリティ・メンテナンス性に優れた施設 |

5. 施設複合化の導入機能

(1) 行政機能

①社会教育施設

- ・現清和公民館機能に移転し、清和地区の暮らしの課題解決、交流事業の展開、地域活動支援を展開します。
- ・図書館サービス網の再構築と併行し、図書サービスコーナーの設置による新刊本や児童書の提供、さらに清和小学校の図書室の機能支援を実施します。
- ・清和・小糸地区を中心とした小糸川流域の文化財資料等の活用や、学校支援を行うことで、博物館機能の充実を図ります。
- ・清和行政センターや清和保育園の複合化に伴い、新たな市民との交流の場を深め地域活性化に役立てます。

②行政センター

- ・市役所の出張所としての機能だけでなく、災害時における防災拠点としての機能なども考慮し、現清和公民館から耐震性の高い旧秋元小学校跡施設へ移設するものです。

③保育施設

- ・清和保育園は耐震性も乏しく、老朽化もかなり進んでいます。また、清和地区の少子化を考慮すると、これまでの規模での保育園運営を見直す必要があります。以上のことから、地域の方が集う公民館、学習拠点となる図書館機能、諸手続きを行う行政センターが整備される地域拠点の中に保育園機能を導入し、子どもの育ちを地域で温かく見守り・支えるという保育の活動を展開します。

④避難所

- ・災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において、避難が必要な住民を受け入れるため、旧秋元小学校跡施設の屋内運動場及び管理教室棟の一部を避難所として指定します。

(2) 各種提案により導入の可能性を検討する機能の案

イメージ・例

飲食店関係	立ち寄りやすい週末カフェなど
観光関係	地域資源を活かし、交流人口の増加を図るための情報を発信
健康・福祉関係	子どもから高齢者までを対象とした福祉や保健活動の支援機能
遊び・学びの場	地域住民がインストラクターとなり、様々な教室の開催
体験付き合宿所	スポーツ合宿、子どもたちの自然体験、企業研修向けの合宿
文化関係	伝統芸能や祭りを中心にした人のつながりを作る場
オフィス空間	テレワークスペースやレンタルオフィス、ICT環境やWi-Fi環境
「郷の図工室」	アナログ工作機械や3Dプリンタなどの電子工作ツールを備えた施設
簡易宿泊施設	屋内には合宿や研修のため簡易宿泊室、外部にはグランピング施設
カフェ・マルシェ・道の駅機能	ジビエ料理の提供、自然薯など地元産野菜等の市場（マルシェ）
学童保育×室内アスレチック	共働きの子育て世代のための学童保育の機能。預かりスペースへの室内アスレチック配置
滞在型市民農園 シェア農園	グラウンドにシェア農園を配置。地元農家をインストラクターとして、野菜の栽培方法や管理の仕方などの指導。
移動販売車	移動販売車の停留所や拠点

これらは、これまでの地域のみなさんからの提案を基に、基本構想に掲載された「案」です。採算性や運営主体の課題もあるため、今後、実現性を含めて、実際に導入する機能について地域の皆さんと協議・検討を行っていきます。

6. 計画地のゾーニング（イメージ）



7. 管理教室棟の施設ゾーニング（イメージ）

1 階に保育園と行政センター、2 階 3 階に社会教育施設、各階に提案施設を配置します。2 階と 3 階の提案施設は社会教育施設とのスペースの共用を考慮し、今後取りまとめる基本計画にて諸室配置の検討を進めます。

